

東洋繊維協同組合

タオル生地乾燥用連続オープン幅タンブリング乾燥機の導入による品質向上及び効率改善

タオル染色加工において、最新かつ高性能な連続オープン幅タンブリング乾燥機を導入し、乾燥工程における仕上がり品質の向上と短納期化といった課題解決を図り、今治タオルブランド基準を的確に満たすための品質向上及び安定化、処理能力強化を実現する。

事業取組みの経緯

昭和26年にタオル製造工程のうち染色加工工程等を共同化するために設立し、主に綿糸及びタオルの加工を手掛けてきた。近年の「今治タオルブランド」の生産量が増加傾向にあった中、生産量の増加に対して染色加工の処理能力が見合わないため加工が間に合わず、タオルメーカーがしばしば受注を断念せざるを得ない状態に陥っていた。今治タオルのブランド基準を的確に満たすための品質向上と安定化、乾燥工程に係る作業時間短縮化による短納期対応や処理能力強化を実現し、タオルメーカーの受注機会損失を防ぐことが課題であった。

実施内容

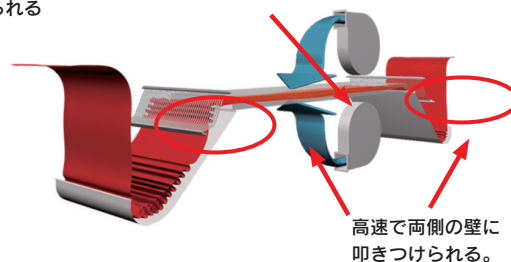
最新かつ高性能な連続オープン幅タンブリング乾燥機（イタリア製の風合い加工乾燥機）を本乾燥機として導入した。



処理速度が向上し、これまで以上の短納期対応と供給能力強化が図られた。これにより時間外労働時間の削減によるコスト改善やエネルギー利用効率の向上といった効果も得られた。



強力なエアにより
タオル生地が乾燥機内を
送られる



高速で両側の壁に
叩きつけられる。

事業取組みの成果

既設乾燥機ではタオル生地がネットに挟まれた状態で乾燥室内を送られるが、導入した乾燥機では強力なエアにより高速で乾燥室内を送られ、両側の壁に叩きつけられることでより綺麗にパイルが立ち、タオル生地はふっくらとし、風合いのよい艶やかで柔らかな仕上がりが実現した。

今後の活動予定

これまでに構築した熟練の染色加工技術に加え、新たな乾燥機導入により確立した品質・コスト・納期における優位性のある乾燥工程を強みとした営業戦略を展開し、近年、同業他社に流れてしまっていたタオルの後処理加工、特に染色加工受注の取り込みを図り、受注増及び安定化を目指す。また、今治地域のタオル会社やタオル以外の繊維産業にも最終仕上りの良さをアピールしていく。加えて、売上高及び利益の増大に繋げ、従業員の賃上げを始めとした処遇改善と新規雇用の確保に努める。

東洋繊維協同組合

- 代表者／代表理事 田中 愛子
- 本社住所／〒794-0042 愛媛県今治市旭町5-4-3
- TEL／0898-22-0241 ■FAX／0898-22-0436
- 設立年月日／昭和26年8月11日
- 出資金額／500万円
- 従業員数／30名
- 業 種／繊維雑品染色整理
- 事業拠点／本社工場 愛媛県今治市旭町5-4-3
東村工場 愛媛県今治市東村5-9-48

企業概要

タオルメーカーが集積するタオル産地として全国的にも有名な今治市にて、同地区のタオルメーカーを得意先として、綿糸及びタオルの精練、染色、后処といった加工を手掛けている。各工程ともに自社工場での対応を基本としている。

本社と近隣に1カ所ずつ、計2カ所の工場を構え、染色及び後加工を自社工場で対応している。綿糸のチーズ染色及びタオル等の後加工を本社工場で行い、チーズ染色のためのソフト巻と巻返し(仕上げ巻)を東村工場で行っている。綿・レーヨン等の天然繊維織物加工を主体としている。

主要取引先

今治タオルメーカー

主要商品



主要設備

綿糸・タオル加工設備一式

担当者	代表理事 田中 愛子
連絡先	0898-22-0241